

絶滅危惧種オオアカウキクサの 農業利用プロジェクト



長野県臼田高等学校農業クラブ

〒384-0301 長野県佐久市臼田751
TEL 0267-82-2035

本校は、平成17年から千曲川支流の片貝川の上流部、佐久市十二新田の地蔵池の湧水に生息する絶滅危惧種(長野県レッドデーターIb類)オオアカウキクサ(学名:アゾラ)の調査研究を行っています。(以下オオアカウキクサをアゾラと記載します。)平成18年には、地域住民へ研究調査への理解をいただくため、「自然生態系に関わる連携」を集落と学校間で行うための5年間の中山間地域農業集落協定を結びました。同年より十二新田集落の地元の学校である佐久市立切原小学校5年生へ本校農業クラブ員2・3年生が出向いてアゾラの増殖池づくりや繁殖指導、バケツイネでの試験や学校水田へのアゾラ利用などを継続的に行ってきました。更にはアゾラによる休耕田管理やJAXAとの情報交換からアゾラの宇宙食への利用などに展開しました。足元の環境を見つめながら、日本人の主食とされるお米づくりにアゾラを保護しながら農業に活用することを通じ「食育」へのアプローチとなればと活動しています。



アゾラの学習



アゾラ水田田植え体験